

## 【読みたくなる!白川村マガジン vol.23】2026/1/29(木)発行



白川村の学校事情  
アントレプレナーシップ教育 編



このメールは、白川村からのお知らせをご希望の方にお送りしています。  
メールの配信停止方法は文末をご覧ください。

白川村から、あけましておめでとうございます。白川村マガジンのマガ子です\(^o^)/  
移住者のマガ子が、移住して驚いたことや、  
村の旬な情報をお届けしていきますので、今年もどうぞ宜しくお願いします。

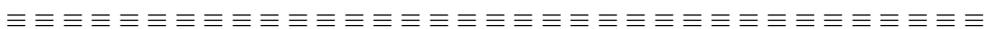
突然ですが、この世の中にはいろんな「音」がありますよね。  
マガ子は最近、心静かに過ごす時間があって、「音」に心が洗われたような気がしました。  
まっさらな新年に相応しいかわかりませんが、白川村の「音」を、いくつか紹介したいと思います  
(\*^^\*)

2025年の大晦日。  
年越しの瞬間が近づいた頃、白川村には除夜の鐘の音が厳かに響き渡っていました。  
耳を澄まして聞き入っていると、大きな音、小さな音、ひとつひとつ丁寧につかれた音。  
この人はどんな性格なんかなーと試してみたり、鐘の音が続くと、家族や友達同士で年越しの瞬間  
を迎えとるんやなーなんて思いながら、みんなの笑顔が思い浮かんだり。

今年は、昨シーズンの大雪に比べると、(今のところ)雪が少ないのですが、それでも、ここは雪国、  
白川郷。雪が10センチ積もった時には、村のスーパースーパーヒーロー除雪部隊の出動です。  
朝5時頃。  
外はまだ真っ暗ですが、ウィーン、ガガガガガ(この表現、合つとるんか?)と、除雪車の音が聞こえ  
てきます。  
そんな時は、「あー除雪きとるな、積もつとるんか・・・」と、一瞬憂鬱な気持ちにもなるのですが、その  
後、こんな夜中から除雪してくれて「ありがとう」の感謝の気持ちが芽生えるのです。  
感謝ではじまる1日。幸せですよ♪

昨今、都会では、除夜の鐘がうるさい、除雪くるの早すぎて寝れない、こどもの声がうるさい等、一部  
の人の声で、色々なことが失われているとニュースで見聞きます。  
その点では、白川村では、大切なことがちゃんと守られてるのではないかなーと思いました。

ちなみに、村の除雪について詳しく知りたい方は、白川村マガジン vol.11(2024/1/29(月)発  
行)を是非チェックしてみてくださいね!



白川村は「アントレプレナーシップ教育」に力を入れています!



白川村マガジン vol.8(2023/8/8(火)発行)にて、白川村唯一の義務教育学校、白川村立白川  
郷学園での特色ある教育「村民学」についてお話ししました。

あれから数年が経ち、現在の「村民学」は『ふるさと学習』と『ひとりだち学習』の二本柱。

本物に触れる豊かな体験を通して、白川村、村民の中に根付いている魅力を体得し、表現していく力を育む『ふるさと学習』と、社会の中にある「困り感」から課題を見出し、それらを解決するために仲間と協働して挑戦したり、失敗を生かしながらやり抜いたりすることを通して、社会の一員として新たな価値を創り出していく力を育む『ひとりだち学習』です。

『ひとりだち学習』では、1年生から9年生（小学校1年生から中学校3年生）全学年にアントレプレナーシップ教育が導入されており、なかでも後期課程生徒（7年生から9年生）は、社会の困りごとをビジネスで解決するアイデアを練り上げる学習を行っています。

ところで、アントレプレナーシップって何?と思われた方もいらっしゃるかもしれませんね。アントレプレナーシップとは、一般的には「起業家精神」などと訳されますが、それだけでなく自ら課題を見つけ、仲間と共に解決していく力や、挑戦する姿勢のことも。白川郷学園では、子どもたちのやる気と負けん気を引き出すための学びとして大切だと考えているそうです。

子どもたちは、アントレプレナーシップ教育を通して、「未来の創り手」を目指しているんですね！子どもたちがワクワクするような学びや、仲間とともに新しいことに挑戦ができるように、周りの大人たちも、アントレプレナーシップについて絶賛研究中なのです。

これまでに、メンターである岐阜大学起業部の学生さんや専門家の方々に相談を重ね、アイデアを練り上げてきた子どもたち。

スタートは、生徒ひとりひとりが社会の困りごとと向き合い、解決するビジネスアイデアを個々で考えてきました。

仲間のアイデアに共感した者同士で会社（チーム）を編成し、社長、販売、製造・調達、広報、会計等の役割分担のなかで更にアイデアを練り上げ、12月の「白川郷学園ビジネスコンテスト（通称ビジコン）」でそれぞれのビジネスアイデアを発表しました。

給食の残り物を使ったフードロスをテーマにしたお弁当販売や、世界遺産集落のゴミ問題を解決することを目的とした獅子舞型の掃除ロボット、白川村の自然を生かした森林アスレチックなどなど。子どもたちの興味や琴線に触れる6チームのプレゼンでは、これまでに作り上げた資料をもとに、チーム全員が話をする姿も見られ、この学びの価値と子どもたちの成長を感じました。審査員から労いの言葉もあり、大盛り上がりでビジコンは終了。

『ひとりだち学習』で、アントレプレナーシップを学んだことはもちろんですが、自分は何が得意なのか、何に向いているのか、リーダーに向いている子、起業家タイプの子、仲間と協力してものごとを進めるのが得意な子、縁の下の力持ちタイプの子、というように、一人一人が「達成感」を感じられるカリキュラムなのかなと思いました。

羽島市の羽島市立桑原学園と並び、岐阜県で初めての義務教育学校として2017年（平成29年）4月に開校した白川郷学園。

学園の今後と、子どもたちの未来が、とっても興味深いですね！

## 白川郷ビジネスコンテストの様子



いかがでしたか？

これからもネットではなかなか知る事の出来ない情報を、楽しくお伝えできたらなと思っています。

次回は令和8年3月頃配信予定です！

※記載された情報はメール配信時のものです。最新情報はホームページ等でご確認ください。

※本メールは配信専用です。ご返信いただきましても確認できかねますのでご了承ください。

### ★配信停止方法

メールの配信停止を希望される方は、お手数をおかけいたしますが、

下記フォームに必要事項をご入力の上、送信してください。

[https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSeCPvNojONIQK3F0fTuitJfldj9Zp3uMFn9SBrvWrO23MVz\\_A/viewform?usp=pp\\_url](https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSeCPvNojONIQK3F0fTuitJfldj9Zp3uMFn9SBrvWrO23MVz_A/viewform?usp=pp_url)

---

白川村移住交流窓口(白川村役場 観光振興課内)

〒501-5692 岐阜県大野郡白川村鳩谷 517  
TEL 05769-6-1311 FAX 05769-6-2016  
MAIL [shirakawa-go-iju@vill.shirakawa.lg.jp](mailto:shirakawa-go-iju@vill.shirakawa.lg.jp)  
URL <https://www.vill.shirakawa.lg.jp/1001.htm>

白川村空き家バンク

<https://www.vill.shirakawa.lg.jp/1402.htm>

白川村マガジン Back Number

<https://www.vill.shirakawa.lg.jp/2482.htm>

白川村の移住情報を発信するメディア「飛騨日日新聞」

<https://www.vill.shirakawa.lg.jp/hidanichi/>

白川村の暮らしがわかる「広報しらかわ」

<https://www.vill.shirakawa.lg.jp/kouhou/>

---